



世界中のTV関係者が注目！！歴史と権威あるTV界の最高峰  
**第61回エミー賞受賞結果発表！！**

ドラマ・シリーズ部門、コメディ・シリーズ部門共に、全米メディアが事前予測した通り、  
昨年の覇者が圧倒的な強さを見せる結果に！

ドラマ・シリーズ部門では、「MAD MEN」が2年連続で、  
コメディ・シリーズ部門では、「30 Rock」が3年連続でそれぞれ作品賞を受賞

リアリティ部門では、「アメージング・レース」が7年連続で作品賞を受賞し、再び記録更新

**エミー賞授賞式の模様は、10月4日(日)、AXNで日本独占放送！**

2009年9月20日(日)(日本時間21日)、アメリカ ロサンゼルスにて、「第61回エミー賞授賞式」が開催され、その受賞作品が、ついに発表されました。授賞式前に報道されていた全米メディアによる事前予測通り、昨年の覇者が今年の賞レースでも圧倒的な強さを見せる結果となりました。

まず、注目のドラマ・シリーズ部門の作品賞は、今年も「MAD MEN」が受賞。主演男優賞も、2年連続で「Breaking Bad」のブライアン・クラクストンが、主演女優賞も、同じく2年連続で「ダメージ」のグレン・クロウズが獲得し、作品賞・主演男女優賞は昨年と同じ結果となりました。脚本賞も、2年連続で「MAD MEN」のマシュー・ウェイナーとロビン・ヴェイスが輝きました。一方、助演男優賞は、「LOST」のマイケル・エマーソンが3年連続ノミネートの末、悲願の受賞をしたほか、助演女優賞には、「24-TWENTY FOUR-」のチェリー・ジョーンズが、監督賞には、「ER 緊急救命室」のロッド・ホルコムが輝きました。

【「MAD MEN」作品賞受賞スピーチ】

マシュー・ワイナー

「この番組がシーズン2も再び高く評価されたことに感謝します。TV界で働くことは素晴らしいことです。すべてのメディアが急速に変化し、より沢山の選択肢や、より優れたエンタテインメントを視聴者に提供できるようになっています。自分がその一部に携わられていることを嬉しく思います。」



コメディ・シリーズ部門でも、昨年のエミー賞を総なめにし、今年も部門最多ノミネートを獲得していた「30 Rock」が、3年連続で作品賞を受賞。また、主演男優賞も、「30 Rock」のアレック・ボールドウィンが2年連続で受賞したほか、脚本賞も、「30 Rock」のマット・ハーバードが受賞し、「30 Rock」は今年も圧倒的な強さを見せ付けました。一方、主演女優賞では、「United States Of Tara」のトニー・コレットが、「30 Rock」の女王ティナ・フェイを破り、見事受賞しました。また、助演男優賞には、「チャーリー・シーンのハーパー・ボーイズ」のジョン・クライヤーが、助演女優賞には、AXNで人気のスイート・ファンタジー「プッシング・デイジー ~恋するパイメーカー」のクリスティン・チェノウェスが、監督賞には、「The Office」のジェフリー・ブリッツが輝きました。

## 【「30 Rock」作品賞受賞スピーチ】

ティナ・フェイ

「ロングアイランドにいる、この番組のすべての制作スタッフに感謝します。私に「よい週末を！」と「毎日」声を掛けてくれるフロントデスクのスコッティにもね(笑)」



リアリティ部門では、AXN で絶賛放送中のジェリー・ブラッカイマー製作総指揮「アメージング・レース」が作品賞をまたもや受賞。全米メディアの事前予測通り、人気番組「Dancing with the Stars」や「アメリカン・アイドル」をおさえ、「アメージング・レース」は、エミー賞にリアリティ部門が創設された2003年以降、7年連続で受賞し、再びその記録を更新しました。

## 【「アメージング・レース」作品賞受賞コメント】

バートラム・ヴァン・マンスター(エグゼクティブ・プロデューサー)

「世界中にいる、この番組の素晴らしい制作チームに感謝します。クレイジーな制作現場は、現在シーズン16に差し掛かっています。エミー賞はこの番組が勝ち取った素晴らしい結果です。」



ミニシリーズ部門では「Little Dorrit」が作品賞を、TVムービー部門では部門最多ノミネートの「Grey Gardens」が作品賞を受賞。両部門の主演男優賞には「Into the Storm」ノブレンダン・グリーンソンが、助演男優賞には「Grey Gardens」のケン・ハワードが輝きました。また、主演女優賞は、同じく「Grey Gardens」のジェシカ・ラングが、助演女優賞は「House of Saddam」のショーレ・アグダシュルーが獲得しました。

今年の授賞式は、縦長の大型プラズマ・ディスプレイや、オーケストラ・ピットや映像テクニカル・ルームをステージの両脇に配置して、観客が授賞式の舞台裏をも楽しめるような舞台セットで、年に一度の特別な祭典に相応しい豪華なステージとなりました。また、今年は、授賞式、バックステージ、楽屋、プレスルーム、客席などを生中継でつなぐ粋な演出があり、より臨場感のある映像で、受賞者の喜びのコメントや、華やかな祭典の舞台裏も放送しました。

また、プレゼンターの顔ぶれも豪華で、昨年のドラマ部門を制覇した「MAD MEN」のジョン・ハムと同じくコメディ部門を制覇した「30 Rock」のティナ・フェイのキング&クイーン・コンビが、今年の授賞式最初の発表となるコメディ部門の助演女優賞を発表。あいにく、ジョン・ハムもティナ・フェイも今年の受賞は逃したものの、二人の登場で受賞発表のオープニングを盛り上げました。加えて、夫婦でノミネートされたケヴィン・ベーコンとキーラ・セジウィック、人気若手スターのジャスティン・ティンバーレイク、映画スターのマイケル・J・フォックスなど、豪華顔ぶれがプレゼンターとして登場しました。

毎年恒例のTV業界に貢献した故人への追悼(メモリアム)では、初代「チャリーズ・エンジェル」のファラ・フォーセットや、映画「ゴースト」で有名なパトリック・スウェイジ(遺作となった「The Beast(原題)」がAXNで放送決定)、King of Popのマイケル・ジャクソンなどの功績をたたえ、人気アーティストのサラ・マクラランが“I will remember you”を熱唱し、観客の涙を誘いました。

例年通りの盛り上がりを見せた「第61回エミー賞授賞式」は、海外ドラマ専門チャンネルのAXNで、10月4日(日)9:00pmより日本独占放送します。

画像クレジット © 2009 AXN Japan, Inc. All Rights Reserved.

#### <エミー賞とは>

1948年に設立され、1949年1月25日にハリウッドで行われた第1回の授賞式以来、今年で61回目を迎えるTV業界の最高峰ともいべき大祭典。エミー賞は、世界の放送業界において顕著な実績のあった番組や俳優、プロデューサー、制作技術者に贈られる、放送業界で最も権威と歴史のある賞。Academy of Television Arts & Sciences (ATAS)のメンバーと審査委員会の投票により決定され、その授賞式の模様はアカデミー賞と同じく全米で放送される。